

丘珠空港利活用検討関係者会議の論点等について

論点(大・中項目)		論点(小項目) 第1回会議(10/31)での委員意見
利活用の方向性について	検討のスケジュール	議論の目途
	まちづくり	空港とまちづくり
	取り巻く環境	北海道新幹線の札幌延伸 道内の交通問題 新千歳空港の混雑 道内7空港の運営の民間委託 航空機の技術革新
	空港が果たす役割	防災 医療
	利活用の在り方	新千歳空港との役割分担
	騒音	地元への配慮
利活用策について	市内アクセス	ロープウェイ ターミナルビルの移転 都心アクセス道路
	空港施設拡充	給油施設 液状化対策
	航空需要に対する供給	供給増 安定供給
	実施に向けて	取組期間
追加調査について		ポテンシャル調査
情報提供・意見収集の手法について	情報提供・意見収集の在り方	周辺住民対象 幅広い情報提供 今後に向けて
	手法	地元への情報提供 関心の向上 意見の収集方法 幅広い情報提供 幅広い意見収集 空港周辺住民間の交流 騒音の説明
	その他	地域の状況
アンケート調査について	アンケート調査手法	現時点での内容 今後に向けて
	活用方法	理解度の把握

論点(大項目)

■ 利活用の方向性について

論点(中項目)	● 検討のスケジュール
論点(小項目)	● 議論の目途
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> コンセッションの動きを考えると例えば2019年を目途に議論が完了するような期限を設けるべき

論点(中項目)	● 空港とまちづくり
論点(小項目)	● まちづくり
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 将来を見据え総合的なまちづくりを考えることが札幌はもとより北海道のためになり住民や次世代のためになる 東区には核となる地域が無く丘珠空港を核としたまちづくりも検討すべき 丘珠地区の土地利用計画を検討した上で、次の段階で空港の検討をするというようにステップを踏んでいかなければ

論点(中項目)	● 取り巻く環境
論点(小項目)	<ul style="list-style-type: none"> ● 北海道新幹線の札幌延伸 ● 道内の交通問題 ● 新千歳空港の混雑 ● 道内7空港の運営の民間委託 ● 航空機の技術革新
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 新幹線の札幌延伸により地域の経済活動が変わってくることを考えると、道内航空網の密度を高め、低運賃にする等、ビジネス利用で手軽に使えるようにすることが求められる 北海道は都市部が点在している事やJRの経営状況を踏まえると航空の果たす役割は現在より大きくなる 新千歳空港の混雑や発着枠の問題を考えると、札幌圏への路線として今後は丘珠空港が選択肢に入ってくる 民間委託の課題である道内航空ネットワークや地域振興、鉄道補完を考えると重要な空港である ジェット機の騒音は以前と比べ大きいと感じない。冬期間の運用について今後議論していきたい

論点(中項目)	● 空港が果たす役割
論点(小項目)	● 防災 ● 医療
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 防災基地としての役割は大きい • 災害時の代替交通の役割は大きく、それを踏まえて利活用の検討をすることが重要 • 災害時のバックアップという観点でも重要な空港である • 地震の際にも機能を発揮できたこともあり、この災害対応の役割は必要不可欠である • 高齢化を考えると、高度医療のための航空機利用が増え、ますます役割が大きくなる • 札幌に高度医療が集中している事は地方都市にとっては非常に魅力であり重要な役割である

論点(中項目)	● 利活用の在り方
論点(小項目)	● 新千歳空港との役割分担
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 機材が小さいことから丘珠空港の利便性や新千歳空港との差別化という観点で路線を成立させていく必要がある

論点(中項目)	● 騒音
論点(小項目)	● 地元への配慮
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 騒音での迷惑や増便への不安を踏まえると、地元への救済措置も考える必要がある

論点(大項目)

■ 利活用策について

論点(中項目)	● 市内アクセス
論点(小項目)	● ロープウェイ ● ターミナルビルの移転 ● 都心アクセス道路
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> ロープウェイの整備をする等、地域のまちづくりを含めた空港整備を検討してほしい ロープウェイの計画には関心がある。空港自体の活用と並行して検討しなければ実現は難しい ターミナルの移転はアクセスの改善につながる可能性もあるが、もし出来ないのであれば既存の施設の中での充実という形になるため先に道筋をつける必要がある。 延伸する場合に何が重要かということでは大きな論点になると思うので、移転の検討も含めた議論にしなければならない 都心アクセス道路の整備は丘珠空港へのアクセス改善にも有効であり意味があるものと思われる

論点(中項目)	● 空港施設拡充
論点(小項目)	● 給油施設 ● 液状化対策
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 今後、路線や便数が増えた際には給油施設の脆弱性が課題になると思われるため検討が必要 給油施設は当然滑走路延伸の話に必須だと思うので、能力についてきちんと押さえ議論の俎上に載せてもらいたい 災害時の新千歳空港の機能停止時に代替機能を発揮できるよう、滑走路の延伸が決まったとしたら液状化対策を併せて考えるべき

論点(中項目)	● 航空需要に対する供給
論点(小項目)	● 供給増 ● 安定供給
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 少ない座席数による機材の限界と便数の限界があり、今後どのように供給を増やしていくかが課題 雪の影響で就航率が大きく低下する年もあるため安定供給が必要

論点(中項目)	● 実施に向けて
論点(小項目)	● 取組期間
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 短期的に出来るものは進めて中長期的なものは議論を深め活性化につなげてほしい 短期的な利活用と中長期的な利活用をどう考えるか

論点(大項目)

■ 追加調査について

論点(小項目)	● ポテンシャル調査
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 道内地方や道外、例えば現在就航している八戸も含めた東北エリアで丘珠空港のビジネス面等の可能性やポテンシャルを調査してみるのも良いかもしれない

論点(大項目)

■ 情報提供・意見収集の手法について

論点(中項目)	○ 情報提供・意見収集の在り方
論点(小項目)	● 周辺住民対象 ● 幅広い情報提供 ● 今後に向けて
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 周辺住民として心配なのは安全面や騒音についてであり、丁寧に説明し理解を求めることが重要 過去に取り決めた地元との合意や近年の航空機の技術革新による離着陸性能の向上、騒音の改善についての情報を周辺住民に丁寧に説明をし、理解を深めることが大事 説明会における地域外の方の出席が多い。以前の説明会でも地域外の方がたくさん意見を言っていた記憶があり、もっと地元から意見が出るような場になれば良いと感じる 広く情報提供するとともに様々な意見を聴取すべき 地元説明もそうだが、もう少し広い市民への説明や周知が重要である 多くの人に理解していただき、関心を持っていただき、その考えをきちんと受け止めていくことが基本となり、広く札幌市、場合によっては他地域からの意見聴取のために色々なツールを考えてもらう 札幌市民の利用者が多いので、特に市民の方に丁寧に説明し、理解をいただきながら利活用を進めていかなければならない 声の大きな人の意見に左右されるのは避けるべきである一方、賛成と反対で度合いや切実感が異なる部分もあるので、実質・実態をよく把握して検討する必要がある 利活用の案の項目が多岐に亘っており、これを市民にきちんと説明するのは時間のかかる作業でありしっかりやらなければいけないことだと強く思っている 本会議等でもう少し具体的な方向付けをして、それを再度市民のスクリーンを通して意見を聴取することも必要である

論点(中項目)	● 手法
論点(小項目)	● 地元への情報提供 ● 関心の向上 ● 意見の収集方法 ● 幅広い情報提供 ● 幅広い意見収集 ● 空港周辺住民間の交流 ● 騒音の説明
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 地元への情報提供は回覧板で良いと考える • 丘珠空港ニュースで各種イベントや就航情報等を発信することは、地元として良い情報提供になっている • 利用者は非常に限定的であり、今後、あまり利用していない方にも関心を持ってもらいながら、利活用を検討する必要がある、関心を高めるような取り組みを行う必要がある • オープンハウス等で関心の無い人の意見を聞くのは非常に重要。限られた費用と時間の中でサイレントマジョリティに近い方の意見をどう吸い上げるかを検討してもらいたい • 今後、市全体に向けた広報とする場合、どのように展開していくかが課題 • 全道の交通機関の拠点である丘珠という視点においては周辺住民、札幌市民、道民の3層から意見を抽出していくことも必要ではないか • 周辺住民とその他の地域の方とでは、空港のとらえ方に差があるため、例えば丘珠空港周辺の住民と他空港周辺の住民が交流して情報交換し、それを市民に発信することで問題意識を持ってもらうというのも良いと思う • 他都市と空港周辺の住民同士の情報交換は効果的かもしれない。道庁とも議論し検討してもらえれば • 航空機騒音の内容は専門的であり一般市民にはわかりづらいところがあるので、わかり易い説明が必要である • 単に環境基準を満たしているという話では一般市民には伝わりにくいため、例えば日常的な道路騒音と比較するような説明は有効だと思う

論点(中項目)	● その他
論点(小項目)	● 地域の状況
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 住民説明会について、昔に比べ非常に参加人数が少ないと感じる。丘珠空港の存在が地元にとって日常的になり、関心が無い人が増えたのだと思う

論点(大項目)

■ アンケート調査について

論点(中項目)	● アンケート調査手法
論点(小項目)	● 現時点での内容 ● 今後に向けて
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 現段階でのアンケートは抽象的な内容にならざるをえない • いずれは概略的な計画が出来た段階で整備方法・経費の掛け方等、問題の焦点を絞ったアンケートをしなければ皆さんからの意見は吸い上げられないため、それを見極めながら市民参加のプランニングをしていくことが重要だ

論点(中項目)	● 活用方法
論点(小項目)	● 理解度の把握
委員意見	<ul style="list-style-type: none"> • 市民が空港に対してどの程度の理解があるか、アンケートを通じて把握し、今後の市民への広報体制の参考とするべき